

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	平成27年 8 月 28 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府宇治市伊勢田町蔭田1番地の11	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社オト 代表取締役 劉 相孝

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成27年10月20日			
工事完了予定年月日	平成28年6月15日			
特定建築物 の概要	名 称	(仮称) スーパー・コート宇治大久保2新築工事		
	所 在 地	宇治市大久保町北ノ山75		
	構 造	R C 造	階 数	地 上 4 階
	敷 地 面 積	1923.24平方メートル	高 さ	15.40メートル
	建 築 面 積	922.60平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	2979.39 平方メートル ( 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	2979.39㎡	
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	B E E = 1.2			



府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 第11条の2第1号ア該当木材等 1.73立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	クロス下地など(合板)
	府内産木材等の使用基準量	0.69立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	1.73立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	511.05平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 太陽光	39919.5メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	39919.5メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	勾配屋根部分は、断熱仕様ガルバリウム鋼板を採用 外壁部分に断熱材充填	
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	一部複層ガラスを採用	
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	可能な限りLED照明を採用	
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の採用	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用	RC造 屋内給水配管にHIVP管を採用。冷媒配管に銅管を採用。	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	照明の点滅を2系統に分割し、1/2点滅を可能とすることで 清掃時の照度を確保。 各ゾーンに空調機を個別設置し冷暖房の個別需要に対応可能	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	地球温暖化条例(緑化)の規定による緑化の実施	
<input type="checkbox"/> その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

